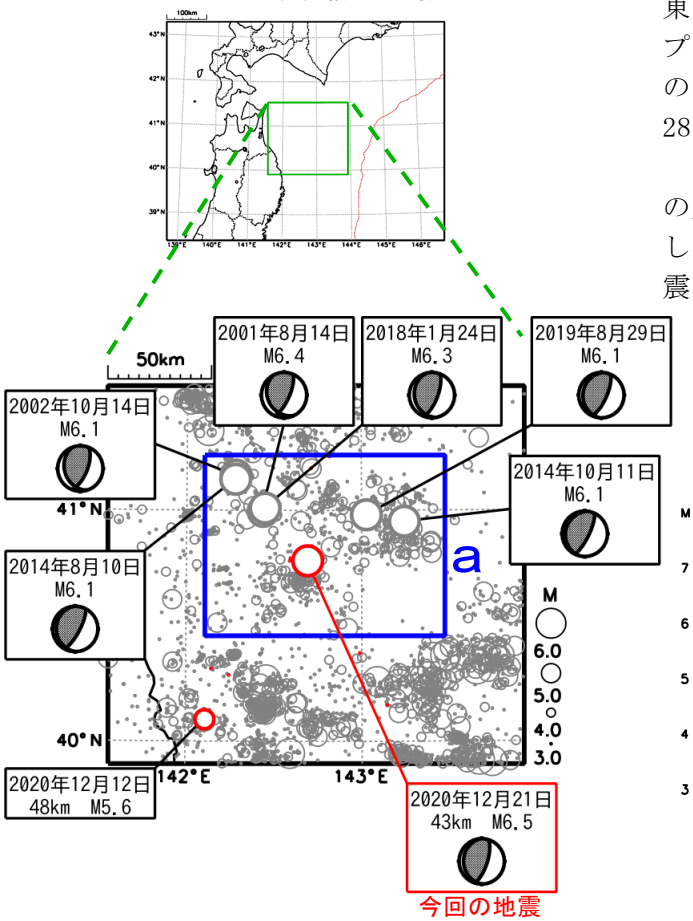
12 月 21 日　青森県東方沖の地震

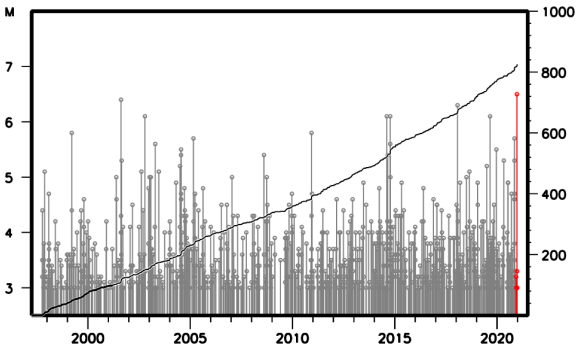
震央分布図
（1997年10月１日～2020年12月31日、
深さ０～100km、M≧3.0）
2020年12月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



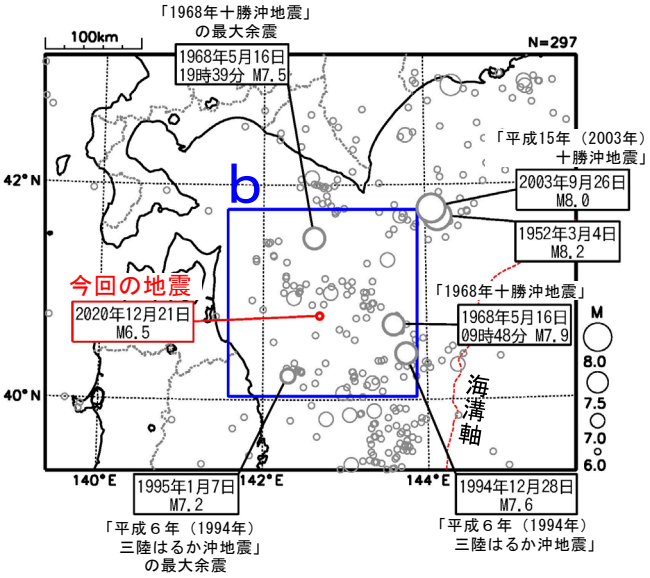
2020年12月21日02時23分に青森県東方沖の深さ43kmでM6.5の地震（最大震度５弱）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者１人の被害が生じた（12月28日現在、総務省消防庁による）。

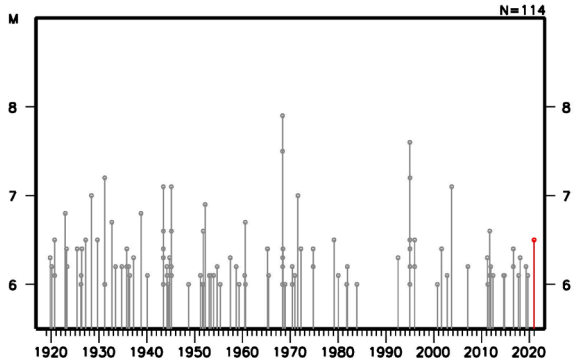
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域ａ）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、そのうちM6.0以上の地震は７回発生している。

領域ａ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図



震央分布図
（1919年１月１日～2020年12月31日、
深さ０～150km、M≧6.0）
2020年12月の地震を赤色で表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｂ）ではM7.0以上の地震が時々発生しており、1968年５月16日09時48分には「1968年十勝沖地震」（M7.9、最大震度５）が発生した。この地震により、青森県八戸［火力発電所］で295cm（平常潮位からの高さ）の津波を観測したほか、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域ｂ内のＭ－Ｔ図